

SHARP

Corporate Profile 2025



2025年6月発行

他社がまねするような商品をつくれ

創業者の想い

シャープの創業者、早川徳次のこのメッセージには、次の時代のニーズをいち早くかたちにした「モノづくり」により社会に貢献し、信頼される企業を目指すという考え方が凝縮されています。この精神は、1973年に「経営理念」「経営信条」として明文化され、創業以来110年を超える月日が流れた今日まで、脈々と受け継がれています。

経営理念

いたずらに規模のみを追わず、誠意と独自の技術をもって、広く世界の文化と福祉の向上に貢献する。会社に働く人々の能力開発と生活福祉の向上に努め、会社の発展と一人一人の幸せとの一致をはかる。株主、取引先をはじめ、全ての協力者との相互繁栄を期す。

経営信条

二意専心 誠意と創意

この二意に盡れる仕事こそ、人々にはからぬ満足と喜びともたらし眞に社会への貢献となる。
誠意は人の道なり、すべての仕事にまごころを和はせ力なり、共に信じて結果を礼儀は美なり、互いに感謝と尊敬を創意は進歩なり、常に工夫と改善を勇気は生き甲斐の源なり、進んで取り組め困難に



シャープの歩み

商品ヒストリー

創業

1912年
大正元年



早川徳次が「徳尾錠」を考案、独立開業へ
シャープ株式会社は、1912(大正元)年に創業者、早川徳次が徳尾錠(ベルトのバックル)の発明で特許を取り、東京本所松井町で金属加工業を創業したことによって端を発する、総合電機メーカーです。

1915年
大正4年



「削る手間のいらない鉛筆」
エバー・レディー・シャープ・ペンシル 日本初
独創的な芯の繰出し装置を発明し、美しく、使いやすく、しかも堅牢な文具として完成させました。当社の社名「シャープ」はこれに由来しています。

1925年
大正14年



「日本の放送を、日本のラジオで」
国産第1号鉱石ラジオ 日本初
関東大震災後、大阪での再起をめざした早川徳次はラジオの将来性に目をつけ、1925年4月に記念すべき国産第1号の鉱石ラジオセットの組立に成功しました。

1953年
昭和28年



「一家に一台、テレビがある時代」
国産第1号テレビ 日本初
ラジオが普及し始めたばかりの1931年に、早くもテレビの研究に着手。戦中戦後に手掛けた超短波技術も大いに役立ち、1952年末に国産第1号テレビを発売。53年には他社に先駆け量産を開始しました。

1964年
昭和39年



「計算機を机の上に乗るサイズに」
オールトランジスタ電卓「コンペット」 世界初
世界初のオールトランジスタ・ダイオードによる電子式卓上計算機。大型コンピュータでなく「いつでも・どこでも・だれにでも」使える計算機の先駆けとなりました。

1993年
平成5年



「ビジネスシーンを紙からデジタルへ」
液晶ペンコム「ザウルス」
ビジネスに必要な機能を一台に凝縮した新携帯情報ツールとして、1993年に「ザウルス」を発売。その後も機能を加えながら進化し、新しい市場を創出しました。

2000年
平成12年



「撮った写真をその場で送信」
カメラ付き携帯電話 業界初

業界初のモバイルカメラ付き携帯電話。「レンズ一体型11万画素CMOSイメージセンサ」を搭載、撮った写真をメールで送れる携帯電話を商品化、J-Phone(当時)から発売しました。

2001年
平成13年



「設置場所を選ばないテレビ」
液晶カラーテレビ「AQUOS(アクオス)」

2001年1月1日より液晶カラーテレビ「AQUOS」第1号機を発売しました。業界最高輝度450cd/m²の高画質と、世界的なインダストリアルデザイナー喜多俊之氏によるインテリア性あふれる外観を備えたモデルです。

2004年
平成16年



「美味しいとヘルシーの両立」
ウォーターオーブン「ヘルシオ」

新開発の過熱水蒸気発生ユニットを用いて、『水で焼く』画期的なウォーターオーブン「ヘルシオ」を開発しました。『ローカロリー調理』、『減塩調理』、『低酸素調理』を可能にした、健康志向の方のための新しい調理家電として注目を集めました。

2016年
平成28年



「電話が心を前向きにするパートナーに」
「RoBoHoN(ロボホン)」 世界初

世界初のモバイル型ロボット電話として登場。携帯電話の基本機能に加え、各種アプリケーションやサービスをロボホンとの対話を楽しみながら使用できます。

2018年
平成30年



「暮らしに寄り添い進化する家電」
AIoT家電

豊富な提案などができる冷蔵庫や調理家電、気象情報に基づき自動制御し省エネ運転するエアコンなど、様々な人の生活に寄り添った商品を開発しています。

※AIとIoTを組み合わせた技術を「AIoT」と名付け、さまざまな商品に応用しています。

創業者の想いを継承し、 シャープならではの価値を 提案していきます。

「他社がまねするような商品をつくれ」。これはシャープの創業者、早川徳次の言葉です。この言葉は、他社に先駆けて新しい挑戦をする当社の基本姿勢を表しており、また、「他社がまねすることで市場が広がり、競争が生まれ、技術が進化し、最終的には社会の発展に繋がる」という創業者の壮大な想い、当社が果たすべき役割を示しています。私たちは創業者のこの想いを100年以上の歴史の中で大に継承し、「誠意と創意」という経営信条のもと、数々の世界初・日本初・業界初の独創的な商品を生み出すことで、人々の暮らしの向上に寄与してきました。現在、国際社会はカーボンニュートラルの実現や医療・介護問題の解決、労働力不足の解消など、様々な課題に直面しています。また、人々の価値観の多様化が進み、一人ひとりのライフスタイルやワークスタイルに合った商品やサービスが求められています。シャープはAIや次世代通信、ロボティクスなどの最先端技術を活用し、長年培ってきたホームやオフィスの領域を中心に、これからも、人々に新たなカタチ、シャープならではの価値を次々と提案していきます。さらに、EVエコシステムなどの成長著しい新産業分野にも積極果敢に挑戦し、人々の暮らしの発展とより良い未来に貢献してまいります。

シャープ株式会社
代表取締役社長 CEO
沖津 雅浩



CEO MESSAGE



誠意をもって
人々の日常を見つめ、
創意をもって
新たな体験を提案する。

これは、創業の精神をより深く社内に浸透させることを狙いとして、「経営理念・経営信条」に沿って策定した新たな指針、Our Missionです。これから私たちは、このミッションを共通の合言葉に、日々の事業活動の中で、創業の精神、「経営理念・経営信条」にこだわりを持ちながら、シャープらしい価値創造に取り組んでいきます。具体的には、当社のDNAである「目の付けどころ」と「特長技術」、さらには鴻海との協業以来、特に力を入れて磨き続けた「スピード」、この3つを強みに、人々の「暮らす」をもっとあなたらしく、「働く」をもっと共創的に変えるための新たな体験を提案し続けていきます。そして、独創的なモノやサービスを次々と生み出すにとどまらず、それらを通じて“新たな文化”をつくる会社へと成長していきたいと考えています。

独創的なモノやサービスを通じて
“新しい文化”をつくる会社へ

Our Mission

誠意をもって人々の日常を見つめ、
創意をもって新たな体験を提案する

Business Domain

“あなたらしく” “共創的に”
暮らす & 働く

Strength

目の付けどころ × 特長技術 × スピード



**Smart Life
Business Group**
スマートライフビジネスグループ

あなたの明日を、 もっとあなたらしく、ワクワクする日々に

スマートライフビジネスグループでは「あなたの明日を、もっとあなたらしく、ワクワクする日々に」というビジョンのもと、スマートアライアンス＆ソリューション、テレビシステム、エネルギーソリューション、センサーデバイスの各事業が連携し、新たな体験をもたらす特長商品を開発。更に、暮らしに寄り添った独自のサービスを展開していきます。そして、世界中のお客様に当社ならではの価値をお届けし、「SHARP」ブランドをグローバルに拡大することを目指しています。

特長技術やAIoT/生成AIを活用し

新たな体験をもたらす
特長商品開発



多様なデータを活用し

暮らしに寄りそった
独自のサービス展開



COCORO KITCHEN



COCORO WASH



COCORO AIR



COCORO VISION



COCORO ENERGY



COCORO HOME



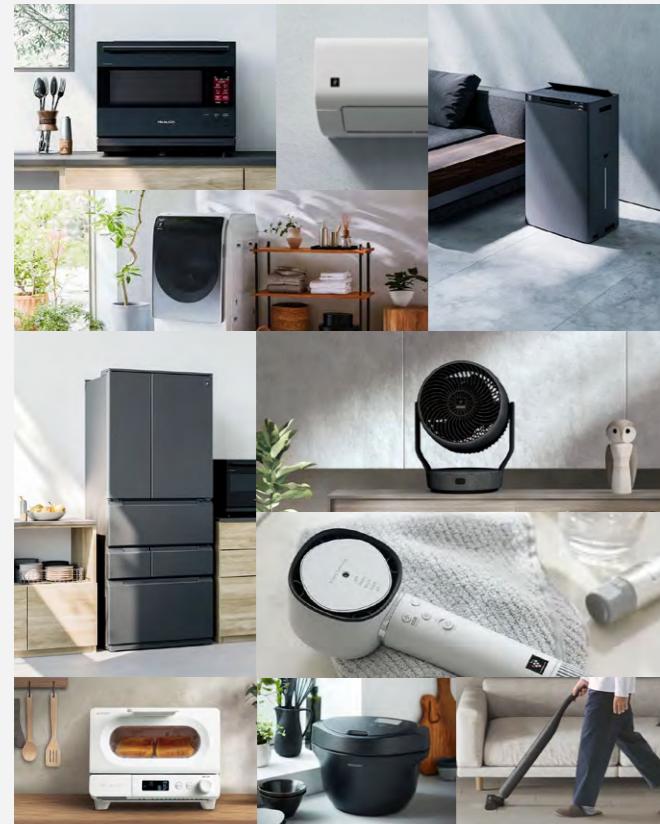
センサーデバイス

Smart Life Business Group

スマートライフビジネスグループ

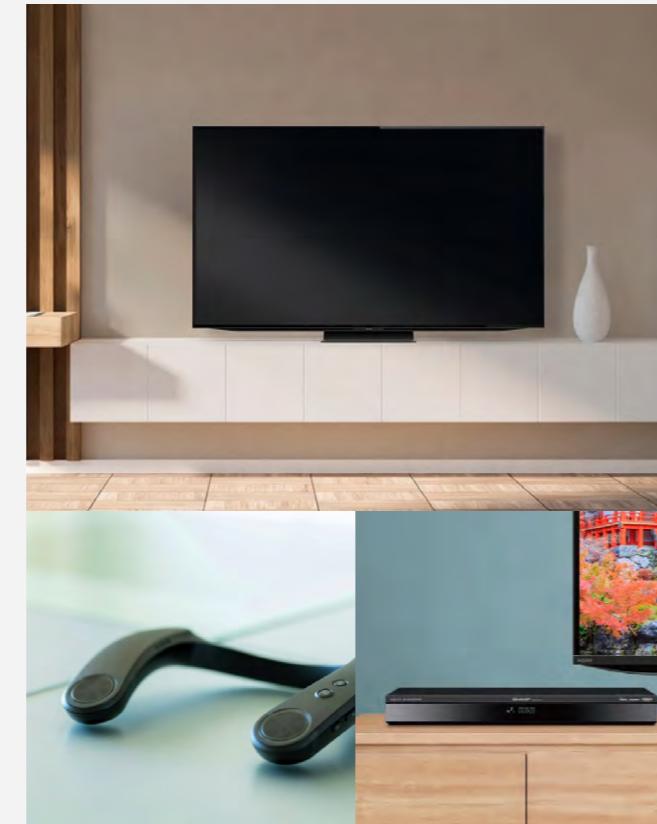
生活家電 / キッチン家電 / 空調家電 / ヘルスケア・美容家電

空気浄化技術「プラズマクラスター」、健康調理を実現する「過熱水蒸気技術」、自然をお手本にした「ネイチャーテクノロジー」など独自技術と発想力、さらには生成AIを活用した新たなAIサービスにより、これまでにない新しい価値を提供し、健康で快適なより良い暮らしの実現を目指しています。



テレビ・オーディオビジュアル

高精細な映像美と臨場感あふれる音響技術を活用したテレビ「AQUOS」シリーズをはじめ、ブルーレイディスクレコーダーや高音質オーディオ機器など、映像・音響機器を幅広く展開しています。今後は、生成AIを活用し従来の視聴体験を超える新たな価値の提供に取り組みます。



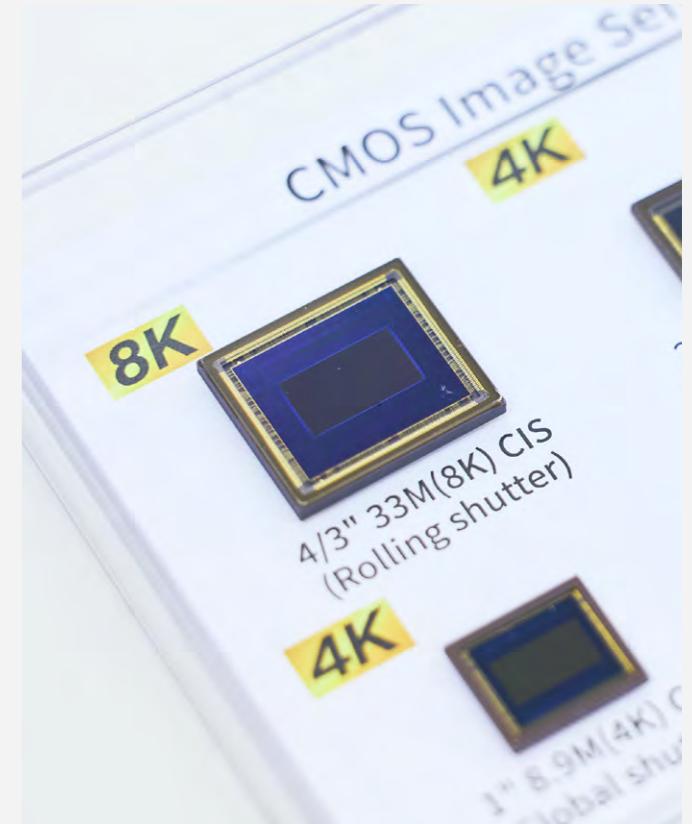
エネルギーソリューション

太陽光発電を核に創エネ・蓄エネ・省エネのトータルソリューションを提供。AIを活用したエネルギー管理により家電・住設機器と連携した電力コストの削減を実現、今後もサービスを進化させカーボンニュートラルの実現に貢献します。宇宙用太陽電池は1976年から実績と信頼を積み重ね、様々な衛星に搭載されています。



LSI / イメージセンサ / 光センサ・デバイス / モジュール

光センサ・SoC・CMOSイメージセンサなどの電子デバイスを提供しています。今後はロボティクス分野やカーボンニュートラルに貢献する新製品、新技术の開発を加速し、お客様にトータルソリューションを提供することを目指しています。





Smart Workplace
Business Group
スマートワークプレイスビジネスグループ

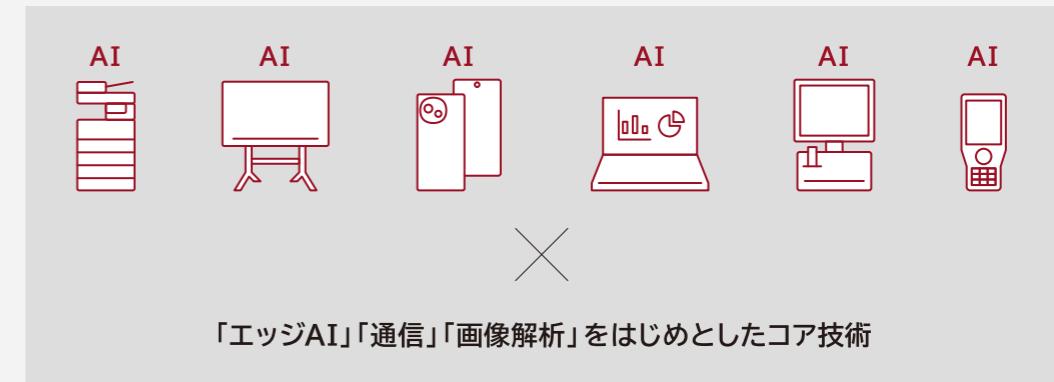
テクノロジーとネットワークで、 世界中のコラボレーションを強化する

スマートワークプレイスビジネスグループでは「テクノロジーとネットワークで、世界中のコラボレーションを強化する」というビジョンのもと、ワークプレイスソリューション、コンピューティングソリューション、モバイルコミュニケーションの各事業が連携し、AI技術やデータの活用でハードウェアを進化させたスマートプロダクトを創出していく。そして、このスマートプロダクトとAI・DXサービスを組み合わせたスマートビジネスによって世界中のコラボレーションを強化し、働く現場のチームを強くすることを目指しています。

スマートプロダクトとAI・DXサービスを含むスマートビジネス



AIやデータを活用したスマートプロダクト



「エッジAI」「通信」「画像解析」をはじめとしたコア技術

Smart Workplace Business Group

スマートワークプレイスビジネスグループ

デジタル複合機 / 業務用ディスプレイ / POSシステム機器 / FA機器 / オフィス関連サービス

オフィスや店舗など働く現場での様々な機器の開発・製造・販売・保守に加え、働き方改革やデジタル化の進展など、社会環境の変化にあった新しいサービスや付加価値を提供することで、お客様が抱えるビジネスの課題解決に取り組んでいます。



パソコン / システムソリューション / モバイルエッジコンピューティング

パソコンおよびモバイルエッジコンピューティングデバイス等の開発・製造・販売に加え、業務効率化やDX推進を支援する多様なソリューションを通じて、お客様の課題解決と価値創出に取り組んでいます。



スマートフォン / タブレット / ルーター / 車載機器 / 衛星通信事業 / IoTデバイス

スマートフォン・ルーターなどのモバイル通信端末事業に加えて、スマートフォンの遠隔管理サービスやホテルDXサービスなどの法人向けサービス・ソリューションを展開しています。また、新規事業領域として決済端末や車載機器、衛星通信事業などにも取り組んでいます。



Display Device

ディスプレイデバイス事業



車載用 LCD / モバイル・XR用 LCD / 産業用 LCD

スマートフォン、タブレット、パソコン、車載機器、モニターなど、小型から大型まで様々な用途の最先端ディスプレイを開発・生産・販売しており、グローバルユーザーの様々な需要にお応えしています。シャープの液晶ディスプレイの歴史は1973年に初めて液晶ディスプレイを搭載した電卓に始まり、人々の暮らしを豊かにする新しい商品の創出に長年貢献してきました。今後も新しい分野に挑戦し、事業領域の拡大を目指します。



IGZO

IGZOは、インジウム、ガリウム、亜鉛、酸素から成る酸化物半導体で、ディスプレイの駆動回路に応用することで、高精細(鮮明な映像表示)・高速駆動(滑らかな動画表示)・低消費電力などでディスプレイの高性能化が図れます。当社は2012年に世界で初めてIGZOを駆動回路に用いた液晶ディスプレイの量産を開始し、幅広い用途でディスプレイの高性能化に取り組んでいます。

Research&Development

研究開発の取り組み

“暮らす”と“働く”の領域での新たな価値創造や、新産業領域におけるイノベーションの創出に向け、コア技術の深化と将来技術の探索を進めています。社内リソースを柔軟に融合するとともに、国内外の大学や研究機関、さまざまなパートナー企業との連携を強化することで、取り組みのスピードを加速させていきます。

主な研究開発分野

 エッジAI ユーザーがAIを“使いこなす”ことに焦点を当てた独自のAI技術「CE-LLM※」の開発を推進。応答性や品質の向上、さまざまなAIを組み合わせた活用などにより、高品質なユーザー体験を実現していきます。 <small>※ Communication Edge LLM</small>	 次世代通信 8,500件以上の無線通信規格必須特許を保有。6G、次世代Wi-Fi、V2X、衛星通信など、DX・AI時代の社会インフラとなる新たな通信技術の開発に取り組んでいます。
 画像解析 8K関連技術の開発を通じて培った画像解析技術や映像伝送、音響解析、高精度の画像計測技術をより一層深化させ、様々な産業に応用していきます。	 エネルギー カーボニュートラルの実現に貢献すべく、ペロブスカイトや全固体電池など、創・蓄・省エネルギー関連の新規技術の開発を進めています。
 Quality of Life 水・空気・食の質の向上やヘルスケアなど、人々の暮らしを支える特長技術や材料の開発を進め、Quality of Lifeの向上に取り組んでいます。	 マイクロフォトニクス 液晶ディスプレイや様々な電子デバイスに応用してきたマイクロフォトニクス技術を活用し、「においセンシング」など、新たな技術開発に取り組んでいます。
+ 将来技術の探索	
機械向け画像符号化 / ロボティクス / 量子コンピューティング応用	

新産業への挑戦

 EV 車内での「快適性」や「利便性」のニーズの高まりを背景に、これまで培ってきた人々の暮らしを取り巻く多様な機器やこれを支える技術を応用し、「リビングルームの拡張空間」としての新たなEVの形を提案していきます。	 インダストリーDX・ロボティクス ロボティクスの視覚機能となる「画像解析関連技術」や、「ロボット制御技術」、「AI応用技術」などを活用し、鉄道や建設現場、インフラ検査などの領域で新たなDXソリューションを展開。将来のフィジカルAIの実現へと繋げていきます。
---	--



会社概要

本社所在地	大阪府堺市堺区匠町1番地
電話番号	072-282-1221(大代表)
代表者	代表取締役 副会長執行役員 吳柏勲 代表取締役 社長執行役員 CEO 沖津雅浩
創業	1912(大正元)年 創業者・故早川徳次(当時18歳)が 徳尾鉢(ベルトのバックル)の発明で特許をとり、 東京本所松井町で金属加工業を創業(9月15日)
設立	1935(昭和10)年5月 資本金30万円をもって 株式会社組織に改め、株式会社早川金属工業研究所を設立
資本金	50億円(2025年3月末現在)
売上高	2兆1,601億4,600万円(連結)/ 5,397億2,200万円(単独)(2025年3月期)
社員数	シャープ連結:40,123名/ 国内連結:15,761名 (シャープ(株)単体 5,636名、関係会社 10,125名) 海外関係会社(連結):24,362名(2025年3月末現在)
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場
証券コード	6753

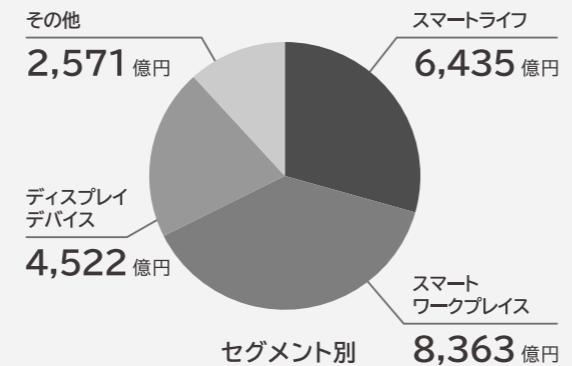


役員一覧について

FY2024 業績数値

| 売上高

2兆1,601億円 (調整後)



営業利益

273 億円

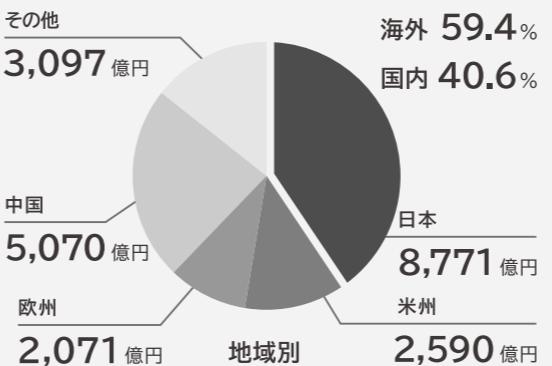
経常利益

176 億円

最終利益*

360 億円

*親会社株主に帰属する当期純利益



各詳細情報はこちら



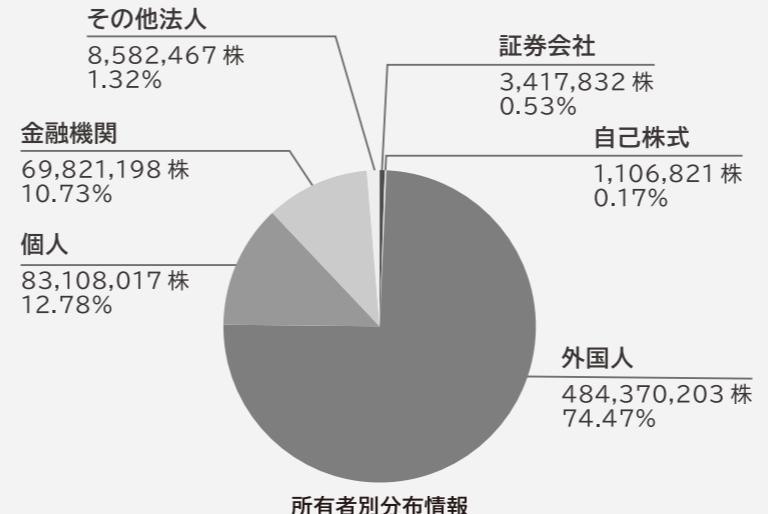
株式関連情報

| 発行済株式の総数

650,406,538 株

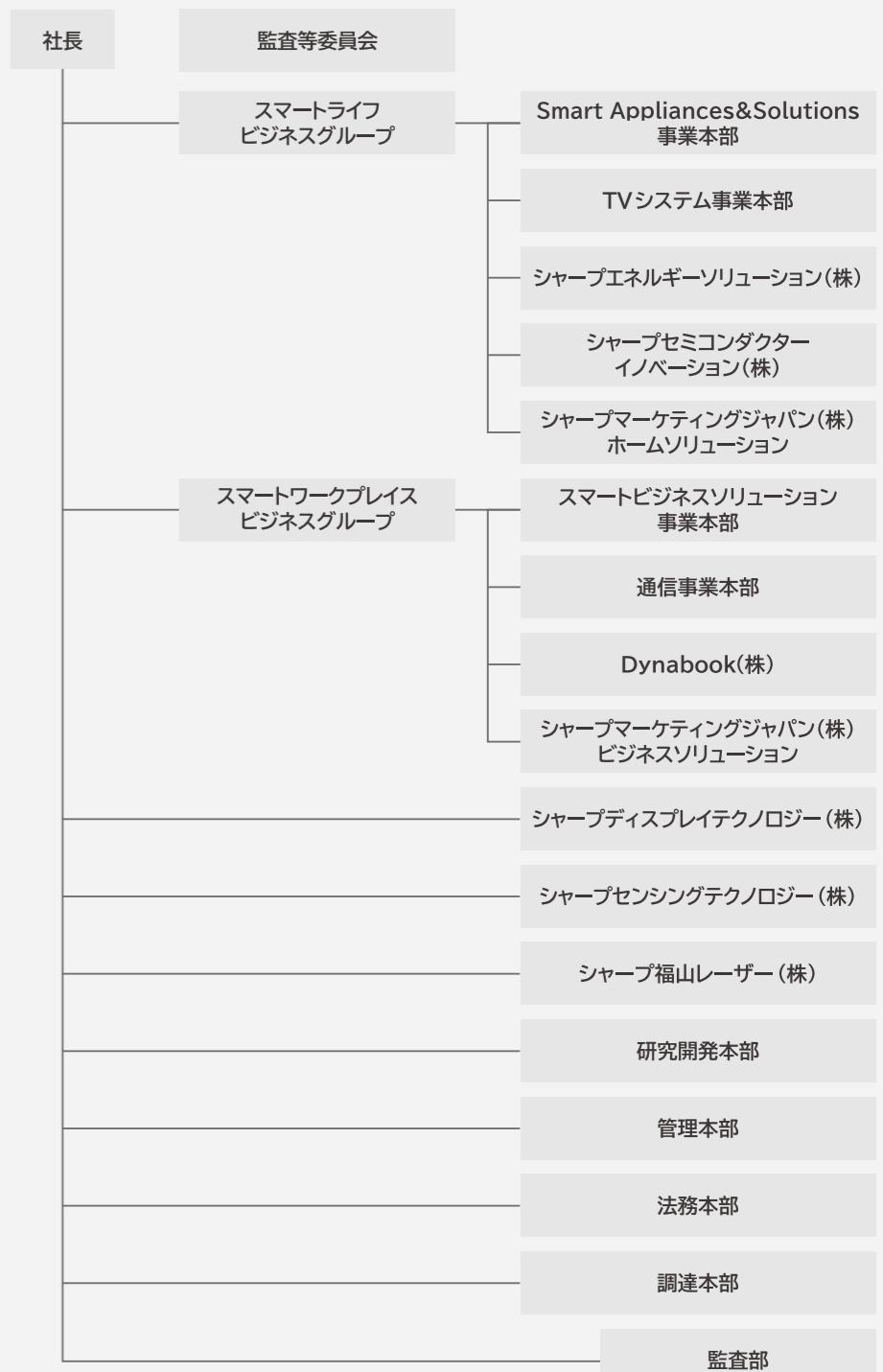
| 株主数

142,373 名



各詳細情報はこちら

組織図



※2025年4月1日現在

主な国内拠点・事業所と事業本部・子会社

| 大阪府
堺
・本社
八尾
・Smart Appliances & Solutions 事業本部
・シャープエネルギーソリューション株式会社
・シャープマーケティングジャパン株式会社

| 広島県
東広島
・通信事業本部
福山
・シャープ福山レーザー株式会社

| 石川県
白山



各詳細情報は[こちら](#)



関係会社・国内



主要事業所

主な海外生産拠点

アジア

SMTL タイ ナコンバトム

主要品目: 複合機

SATL タイ チャチャンサオ

主要品目: 白物家電

SPC フィリピン マニラ

主要品目: 白物家電

SEID インドネシア カラワン

主要品目: 白物家電／TV

SSI インドネシア カラワン

主要品目: 電子部品

SMV ベトナム ピンズオン

主要品目: 空気清浄機／電子部品

中国

NSEC 南京

主要品目: TV

WSEC 無錫

主要品目: 電子部品

SOCC 常熟

主要品目: 複合機

SSEC 上海

主要品目: 白物家電

DBH 杭州

主要品目: パソコン

欧州

SCEP ポーランド トルン

主要品目: TV

米州

SHCA 米国 メンフィス

主要品目: 電子レンジ

備考

SHCAは米国販社SECのグループ
(Sharp Electronics Corporation)

各詳細情報は[こちら](#)



関係会社・海外